

SONY®

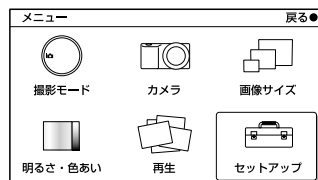
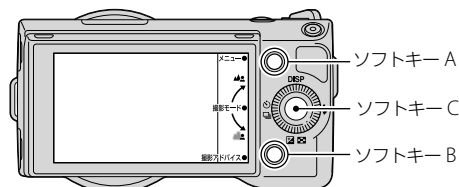
α

NEX-3/NEX-5

ここでは、バージョンアップにより追加される機能の紹介や使いかたについて説明します。
本機の「取扱説明書」およびCD-ROMに収録されている「αハンドブック」もあわせてお読みください。

ソフトキー設定

メニュー項目の[セットアップ]の中に[ソフトキー設定]項目が追加されます。
これは、ソフトキー B、Cを好みの機能にカスタマイズする機能です。



ご注意

- ソフトキー Aはカスタマイズできません。

ソフトキー Bの機能をカスタマイズする

ソフトキー Bを押すと、初期設定では[撮影アドバイス]が呼び出されますが、下記の機能のうちの1つをソフトキー Bのボタンとして登録し、呼び出すように設定できます。

撮影モード/撮影アドバイス/プレジジョンデジタルズーム/ISO感度/ホワイトバランス/測光モード/調光補正/DRO/オートHDR/クリエイティブスタイル/MFアシスト
1 [メニュー] → [セットアップ] → [ソフトキー Bの設定] → 希望の機能を選ぶ。

ソフトキー C の機能をカスタマイズする

ソフトキー C を押すと、初期設定では [撮影モード] が呼び出されますが、下記の機能のうちの3つをソフトキー C のボタンとして登録し、呼び出すように設定できます。オートフォーカスエリア/ISO感度/ホワイトバランス/測光モード/調光補正/DRO/オートHDR/クリエイティブスタイル

- 1 [メニュー] → [セットアップ] → [ソフトキー C の設定] → [カスタム] を選ぶ。
- 2 [メニュー] → [セットアップ] → [カスタム1][カスタム2][カスタム3] に機能を割り当てる。
1、2、3すべてを設定する必要はありません。
初期設定では、[カスタム1]は [ISO感度]、[カスタム2]は [ホワイトバランス]、[カスタム3]は [DRO/オートHDR] が割り当てられています。

割り当てた機能呼び出す

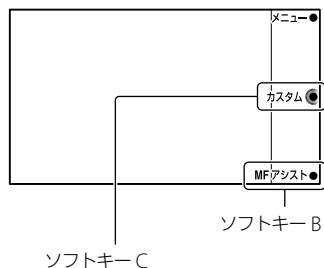
ソフトキー B または C に割り当てた機能は、次のように呼び出します。

ソフトキー B の場合：

- 1 画面右下に割り当てた機能が表示されているときに、ソフトキー B を押す。

ソフトキー C の場合：

- 1 [カスタム] 表示が出ているとき、ソフトキー C を押す。
- 2 コントロールホイールの右または左で、[カスタム1/2/3] を選ぶ。



ご注意

- カスタム設定した機能は、撮影モードが P (プログラムオート撮影)、A (絞り優先)、S (シャッター速度優先)、M (マニュアル露出) 時のみ呼び出せます。

メニュー呼び出し先

メニューに[メニュー呼び出し先]機能が追加されます。メニューを表示させたときの画面を、常に先頭から表示させるか、前回設定した項目を表示させるかを選べます。

1 [メニュー] → [セットアップ] → [メニュー呼び出し先] → 希望の設定を選ぶ。

	先頭	常に先頭から表示する。
✓	前回位置	前回設定した項目から表示する。前回の設定操作をすぐにやり直したいときに便利です。

MFアシスト

従来は、MFアシスト機能は[入] (2秒)、[切]の設定しかありませんでしたが、Eマウントレンズ装着時はMFアシストが動作する時間を設定できるようになります。

1 [メニュー] → [セットアップ] → [MFアシスト] → 希望の設定を選ぶ。

	無制限	[終了]を選ぶまで拡大表示する。
	5秒	5秒間画像を拡大表示する。
✓	2秒	2秒間画像を拡大表示する。
	切	拡大表示しない。

ご注意

- Aマウントレンズ装着時は、[2秒] [5秒]が選ばれていても、[無制限]と同様に[終了]を選ぶまで拡大表示になります。

MFアシストの拡大位置を保持

従来は、MFアシストの拡大は常に中央起点となっていましたが、マニュアルフォーカスでは電源が切れるまでMFアシストの拡大位置が保持されるようになります。

ご注意

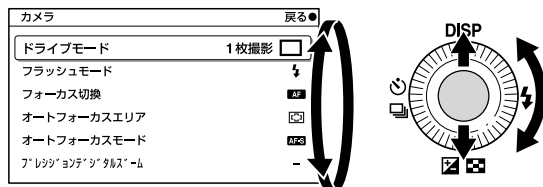
- ダイレクトマニュアルフォーカス時は、常にピントが合った位置を起点に拡大表示します。

その他の操作性向上

以下の性能向上も同時に行われます。

メニュー選択の操作性向上

一番上の項目でコントロールホイールの上を押す、または反時計回りに回すと、一番下の項目に移動します。一番下の項目で下を押す、または時計回りに回すと、一番上に移動します。

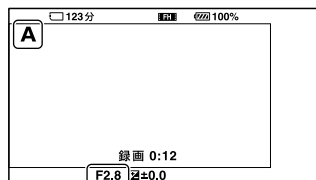


動画撮影での絞り値保持

従来は、動画撮影を開始すると絞り値は自動で調整されていましたが、背景ぼかしコントロール時、またはA（絞り優先）時は動画撮影前の絞り値を引き継ぐようになります。

また、以下の情報が画面に表示されます。

- 撮影モード（“背景ぼかし”またはA）
- 絞り値



ご注意

- 動画撮影中は絞り値の変更はできません。

Aマウントレンズでのオートフォーカス機能

マウントアダプター LA-EA1（別売）のアップグレードを行うと、AマウントのSAM、SSMレンズを本機に取り付けたときにオートフォーカス（シングル）が可能になります。動画撮影時もシャッターボタンの半押しで、オートフォーカス（シングル）が動作します。

マウントアダプターのアップグレードについては、デジタル一眼カメラのサイトをご覧ください。

<http://www.sony.jp/ichigan/>

ご注意

- Aマウントレンズ使用時はAF補助光は発光しません。
- Aマウントレンズ装着時のオートフォーカスは、Eマウントレンズ装着時より遅くなります。（約2秒～約7秒（当社測定条件に基づいて撮影した場合）。被写体や撮影時の明るさなどにより変わる場合があります。）
- 動画記録中はカメラやレンズの作動音、操作音などが記録されてしまうことがあります。
[メニュー]→[セットアップ]→[動画音声記録]→[切]で音声を記録しないように設定できます。
- お使いのレンズや被写体によっては、ピント合わせに時間がかかったりピントが合いにくい場合があります。